



北浦っ子

令和3年度学校だより7月号
7月20日発行
延岡市立北浦小学校 No7
文責：校長 甲 斐 憲 一

交通安全教室

7月5日(月)に交通教室が行われました。東九州自動車学校から3名の講師を派遣していただき、運動場で横断歩道の渡り方や自転車の乗り方などを学びました。日頃、登校の様子を見ていますが、言われなくても手を上げて左右の確認をして横断歩道を渡っている姿はなかなか見られないように感じます。しかし、講師の方がちゃんと横断歩道を手を上げて、右・左・右と確認して渡っていますか？【横断歩道を渡る練習をしている児童】と聞かれると元気よく「はい!」と言って手を上げているではありませんか。ちょっと目を疑いましたが、交通安全教室で学んだことはこれからしっかりと守ってほしいと思います。

また、自動車の運転席からの死角についても学びました。実際に自動車の周りにポールをたくさん立てて、運転席からどれだけ見えるかを確認しました。私は交通教室の前に運転席に座って死角になっているところを確認させてもらいましたが、こんなに死角になっている場所が多いことにびっくりさせられました。そういう意味でもできるだけ車の回りでは遊ばないように気をつけてもらいたいと思います。



【横断歩道を渡る練習をしている児童】



【しっかりと話を聞いています】

水泳学習頑張ってます！

1・2年生にとっては今年が初めての水泳学習ですが、水泳の授業を受けるごとに、水にも慣れてきて、積極的に活動することができています。今日はビート板を使ってバタ足の練習も行っていました。みんな笑顔で楽しく学習に取り組んでいる姿が印象的でした。コロナの影響で泳げなかったことも理由に挙げられますが、全体的に泳力が低いように感じます。夏休みは学校のプールもありますし、親子で海や川、プールなどに出かけてもらい、泳ぐ機会を是非もってほしいと思います。



【ビート板にチャレンジ!】

植物が元気いっぱい！

技術員の渡部さんが種から育てたマリーゴールドや日日草の花がプランターや学級園に植えられ、学校の雰囲気明るくしています。1年生が毎日お水をあげている朝顔もたくさんの花を咲かせています。

1年生や2年生は生活科でサツマイモやミニトマト、オクラなどを植えており、小さかった野菜の苗も今ではかなり大きくなってきました。

私が2年生の担任をしていたときには、ミニトマトを一人一鉢で育てました。学級の中にミニトマトを食べられない男の子がいたんですが、自分で育てることで、なんとか食べなければという思いがでてきて、何度もチャレンジして、見事食べられるようになったことを思い出します。植物を育てることは、愛着も生まれますし、観察力も優れてきます。特に、水をやらなければ枯れてしまいますから、責任感も育ってきます。このような体験はとても大事なものです。これからもしっかりとお世話をしてほしいと思います。

先生たちも頑張ってます。

教職員は資質向上のために、様々な研修を行っています。最近ではタブレットが導入されましたので、タブレットのソフトを使った研修を行ったり、授業力向上のために授業研究を実施したりしています。

写真は3・4年生の研究授業の様子です。齊藤先生は教職経験10年目を迎えるので、年2回の授業研究会を実施しなければなりません。安田先生は教員になって2年目ですので、初任者研修のため授業研究会を行わなければなりません。このような初任者研修は私が採用された前年度に始まりました。始まったばかりだったので、試行錯誤の状況でかなりハードな内容でしたが、今の自分の礎になる大事な研修だったなと思います。

私たち教職員は自分のため、そして子供たちのために研修をしています。このことは法規にも明記されており、研修を怠ってはいけません。これからも北浦っ子のためしっかりと研修に努めていきたいと思っています。



【プランターに植えられたマリーゴールド】



【学級園の花とサツマイモ】



【4年生の学級活動の様子】



【3年生の国語の様子】